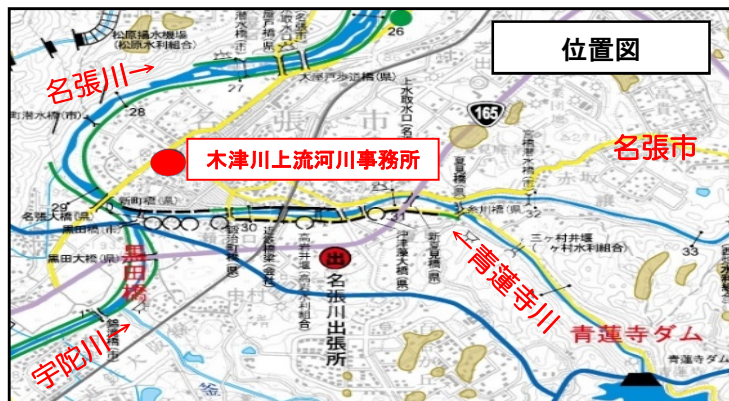


災害時に職員に求められる「災害対策用機械運用時の留意点」の説明会を開催！
 実操作・手順を確認することにより、的確に各機器を運用できる様に訓練を実施！

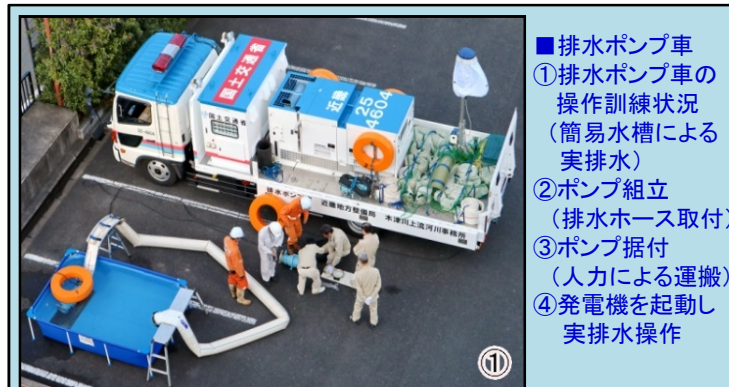
11月28日（火）今年度2回目の災害対策用機械の操作訓練を実施しました。本年は、上野遊水地の運用を開始してから初めて貯留した年であり、参加者全員が実際の災害現場等での確かな運用ができるよう取り組みました。

【訓練概要】

日 時：平成29年11月28日（火）
 14:00～14:30 説明会
 14:30～16:00 操作訓練
 訓練場所：木津川上流河川事務所
 （三重県名張市木屋町812-1）
 参加人数：国交省職員20名、操作委託者等5名
 主 催：木津川上流河川事務所



■「災害対策用機械運用時の留意点」の説明会の開催状況



- 排水ポンプ車
- ①排水ポンプ車の操作訓練状況（簡易水槽による実排水）
- ②ポンプ組立（排水ホース取付）
- ③ポンプ据付（人力による運搬）
- ④発電機を起動し実排水操作



■事務所玄関前駐車場で、各班20分交替で各災害対策機械の訓練を実施しました。

- 【A班】照明車（カメラ付）
- 【B班】排水ポンプ車
- 【C班】Ku-SAT II



- 照明車
- ①照明車操作訓練状況
- ②カメラ取付接続
- ③照明装置ブーム操作



- Ku-SAT II
- ①衛星通信システム設置・操作説明状況
- ②衛星受信調整（平面アンテナ）

～訓練参加者の感想～

- 照明車の高所からのカメラ映像は、全体が見えるので良い。
- 排水ポンプ車の簡易水槽による実排水操作訓練は、操作方法がよく理解できた。
- Ku-SAT IIの組み立てから衛星の捕捉までの作業がスムーズにできた。

